

新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	保健体育 1	
科目基礎情報							
科目番号	101511		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	実技		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	環境材料工学科		対象学年		1		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	アクティブスポーツ総合版 (大修館書店) 運動と健康の科学 編者代表 伊藤道郎 (鈴木製本所)						
担当教員	今城 英二						
到達目標							
1.各運動種目の特性、ルールを理解すること 2.教材に用いた運動種目の技能を習得すること 3.健康に対する考え方を理解すること 4.各自の体力に応じ、自主的に運動する習慣を身につけること							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	各種目の特性・ルールを理解し、ゲームをすることができる		各種目の特性・ルールを理解しているがゲームに結び付けることができない		各種目の特性・ルールを理解していない		
評価項目2	基礎的な技能を習得しゲームで表現することができる		基礎的な技能を習得しているが、ゲームであまり表現できない		基礎的な技能を習得できていない		
評価項目3	健康な生活に必要なことを理解し実践できる		健康な生活に必要なことを理解しているが実践に結び付かない		健康な生活に必要なことだと理解できない		
評価項目4	自己の体力を把握し、改善・向上に結び付け実践できる		自己の体力を把握しているが、改善・向上に結び付かない		自己の体力を把握できていない		
学科の到達目標項目との関係							
教養 (D)							
教育方法等							
概要	多くの教材に親しみ、ルールや基本的な技能の習得を目指す 仲間と協力しともに助け合い、高めあうことを目指す 体力養成において、柔軟性・全身持久力の向上に重点をおいている 健康安全に常に配慮できる力をつけさせる						
授業の進め方・方法	小集団（グループ・チーム）分けにより参加度の偏りが無いよう配慮している 学生健康科学（保健）の授業内容は講義形式で行う 新居浜高専スポーツデーでは授業3週分としてカウントする。						
注意点	実技の際は学校指定の体操服・体育館シューズを準備すること。 実技の際には学校指定の体操服・シューズを準備すること 病気やけが等で実技を見学する場合は、事前に理由・状態を申し出ること 長期にわたる実技見学の場合は、担任を通じて申し出ること 実技の時は、特に体調を整えて出席すること 学生健康科学（保健）は、教科書ノートを準備すること						
本科目の区分							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業の進め方の説明および諸注意 集合隊形作りと集団行動		1		
		2週	集団行動 班別発表会のメニュー選定と練習		1・2・4		
		3週	集団行動 班別発表会の練習		2・4		
		4週	バレーボール 基礎的なパスの技術の習得とゲームを通してのルールの理解		1・2		
		5週	スポーツテスト		1		
		6週	スポーツテスト		1		
		7週	学生健康科学（保健） 体力についての理解とト自分に合ったレーニング計画の作成		3・4		
		8週	ソフトボール 基礎基本技術の習得とゲームを通してのルールの理解		1・2		
	2ndQ	9週	バレーボール 基礎的なパスの技術の習得とゲームを通してのルールの理解		1・2		
		10週	ソフトボール 打撃表をつけながらゲームを行い、その記載方法の習得と記録によるゲームの再現		1・2		
		11週	バレーボール 個のパス技術の向上とゲームを通して集団技能の習得		1・2		
		12週	水泳 水に慣れ、基本的な泳法の習得		1・2・3		
		13週	水泳 水に慣れ、得意な泳法で100m以上泳ぐことを目指す		1・2・3		
		14週	運動と健康の科学 スポーツ障害についての理解、予防法および救急処置法を学ぶ		3・4		

		15週	実技試験	
		16週		
後期	3rdQ	1週	陸上競技（走り高跳び） ウォーミングアップの方法と基本的な跳び方の技術理解と習得	1・2・4
		2週	陸上競技（走り高跳び） 基本的な跳び方の技術理解と習得 記録向上を目指す	1・2・4
		3週	陸上競技（走り高跳び） 全員による走り高跳び競技会を行う	1・2・4
		4週	学生の健康科学（保健） 飲酒・喫煙が及ぼす影響を理解し、健康被害について学ぶ	3・4
		5週	サッカー・有酸素運動 有酸素運動についての理解 サッカーの個人技能の習得とゲームを通してのルール の理解	1・2
		6週	バスケットボール ボールハンドリング・シュートの習得ゲームを通して の集団的技能の習得とルールの理解 ゲームの進め方とルール理解および審判法の習得	1・2
		7週	サッカー・有酸素運動 有酸素運動についての理解 サッカーの個人技能の習得とゲームを通してのルール の理解	1・2
		8週	バスケットボール ボールハンドリング・シュートの習得ゲームを通して の集団的技能の習得とルールの理解	1・2
	4thQ	9週	サッカー・有酸素運動 有酸素運動についての理解 サッカーの個人技能の習得とゲームを通してのルール の理解	1・2
		10週	バスケットボール シュートの確立向上とゲームの進め方とルール理解お よび審判法の習得	1・2
		11週	持久走タイムトライアルとサッカー 基本的なチームプレーの習得とゲームを通して審判 法の理解	1・2
		12週	バスケットボール シュートの確立向上とゲームの進め方とルール理解お よび審判法の習得	1・2
		13週	サッカー・有酸素運動 有酸素運動についての理解 サッカーの個人技能の習得とゲームを通してのルール の理解	1・2
		14週	学生の健康科学（保健） 身体づくりと働きについて学ぶ	3・4
		15週	実技試験	
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	実技・試験	受講状況	保健内容の理解度	合計	
総合評価割合	60	30	10	100	
基礎的能力	60	30	10	100	
	0	0	0	0	
	0	0	0	0	